

## 平成 26 年度上高地冬期利用状況調査結果

### 1. 経緯

環境省松本自然環境事務所では、冬期閉鎖期間の上高地において日帰りトレッキングを目的とする入山者が増加する傾向にあり、自然環境への影響、雪崩等の危険に対する安全確保、ゴミやし尿処理の問題等が懸念されていることから、平成 20 年度から冬期利用状況調査を行っている。

### 2. 方法

#### (1) 現地調査

利用者が多いと予想される土曜日に調査日を設定し、1月31日(土)、2月14日(土)、2月28日(土)、3月8日(日)の計4回であった。県道上高地公園線釜トンネル入口(中の湯ゲート)及び上高地内(主に大正池～小梨平間)において現地調査及び利用者へのヒアリングを行い、問題事例の確認を行った。

#### (2) 登山者カウンター

11月25日～4月9日に県道上高地公園線釜トンネル内に日置電気社製カウンターを設置し、入山・下山方向で1時間ごとに入山者及び工事用車両等をカウントした。カウンター機器はトンネル内道路の歩道部分に置いているが、歩行者だけでなく、工事用車両もカウントされている。

### 3. 結果

#### (1) 現地調査

- 問題事例としては、ゴミの放置、冬期トイレ以外の場所でのし尿痕、指定地外へのキャンプ、施設敷地内への進入等が各地で確認された。(表1、写真5、6)
- 中の湯ゲート付近で入山者の装備を確認したところ、概ね十分な装備で入山していたが、ナップザックのみの軽装やヘッドランプを持たない入山者が一部に見られた。(写真1、2)
- 24年度までの調査で多く確認されていた田代湿原への踏み込みについては、ほとんど確認されなかったが、岳沢湿原で踏み込みが確認された。(写真8)

表1 上高地で確認された年度別問題事例数

※平成 22 年度は未調査

年度	平成 26 年度	平成 25 年度	平成 24 年度	平成 23 年度	平成 21 年度
調査実施日数	4日間	1日間	4日間	4日間	5日間
ゴミ	10	2	17	8	37
し尿痕	7	5	33	16	14
踏み込み(湿原)	2	0	24	10	58
踏み込み(その他)	5	0	10	16以上	
指定地外キャンプ	2	0	3	1	4
施設敷地内への侵入	1	2	8	9	—
合計	27	9	95	60以上	113

(2) 登山者カウンター

○1月上旬から登りのカウンターに不具合が生じたため、グラフは1月上旬から補正値を入力している。また、昨年度は上高地トンネル工事の工事用車両の通行が特に多かったこともあり、計測された数値は直接の入山者数を表すものではない。

○年末年始と1月から3月中旬にかけての土日祝日のカウント数が多くなる。土曜日が多い日と日曜日が多い日が見られるが、天候状況に応じて変化しているものと思われる。(図1)

○入下山の時間帯は、入山者が多くなるのは9時～11時、下山者が多くなるのは14時～17時だった。下山者は17時以降も一定数カウントされる傾向にある。

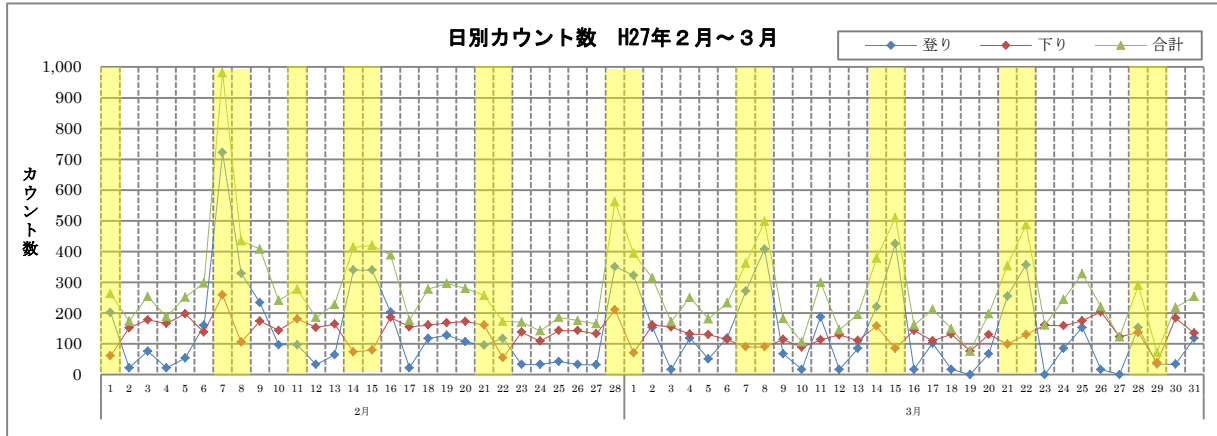
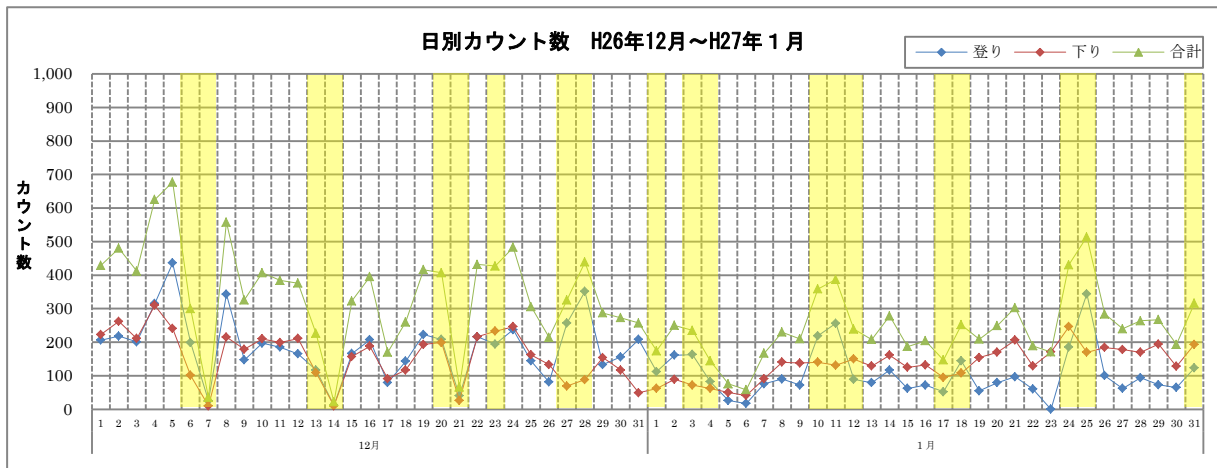


図1 日別入山カウント数(平成26年12月～平成27年3月)

現地調査の写真



写真1 釜トンネルゲートでの登山者状況



写真2 ツアーバスから降りる入山者



写真3 大正池付近の県道上の雪崩跡



写真4 大正池冬期トイレの利用状況



写真5 大正池岸边に張られたテント



写真6 田代湿原付近のし尿痕



写真7 田代湿原の踏込対策ロープ

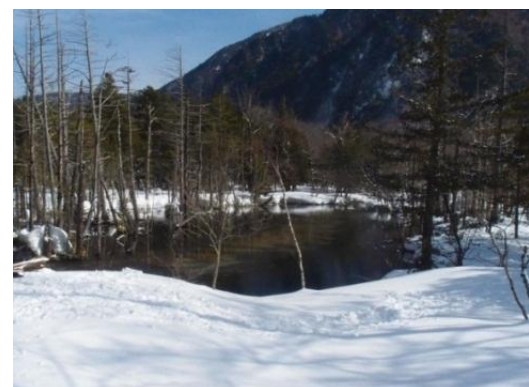


写真8 岳沢湿原の踏込